

平成 22 年 4 月 30 日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2007～2010

課題番号：19530616

研究課題名（和文） 高機能広汎性発達障害における社会性の問題の背景要因を評価する検査バッテリーの開発

研究課題名（英文） Development of an assessment battery for social information processing in high-functioning pervasive developmental disorder.

研究代表者

高橋 知音 (TAKAHASHI TOMONE)

信州大学・教育学部・教授

研究者番号：20291388

研究代表者の専門分野：教育心理学・臨床心理学

科研費の分科・細目：心理学・臨床心理学

キーワード：感情認知、アセスメント、自閉症スペクトラム障害、大学生、間接発話

### 1. 研究計画の概要

本研究では感情認知能力と社会的適切さの判断を多面的に評価する「社会的情報処理能力検査バッテリー」を開発し、信頼性、妥当性を検証し、標準化を行った上で、臨床的妥当性の検証を行うことを目的とする。

具体的には以下の4つの段階を設定する。

(1)状況・文脈からの感情認知を評価する「感情読み取り課題」の開発。(2)適切な振る舞いの知識を評価する「社会的適切さ判断課題」の開発。(3)これらを、開発済みの「感情認知課題」と組み合わせて、社会性の問題のタイプ分けを行うための「社会的情報処理能力検査バッテリー」とし、その信頼性および妥当性を検証する。(4)診断・支援場面に適用し臨床的妥当性を検証する。

### 2. 研究の進捗状況

「社会的行動の評価テスト」の開発を行った。ある社会的状況において、登場人物の行動が社会的に適切かどうかを判断する課題で、PDDのある人にとって適切な行動をとるのが難しいと考えられる、以下の2種類の行動を含む場面を設定した。(1)「暗黙の了解」の理解：明確なル

ールがあるわけではないが、一般的には不適切と考えられる行動。(2) ルールの柔軟な適用：ルールには反するが、よく見かける行動であり、許容されがちな行動。Dewey(1991)の「社会的常識テスト」も参考にしながら、「感情読み取り課題」と同様な台本形式のストーリーを新たに作成した。登場人物の行動について、「適切さ」「多くの人が行うか」「自分が行うか」を評定尺度で評価する。採点はコンセンサススコアリング法で行った。妥当性検証のために「セルフモニタリング尺度(岩淵・水上, 2003)」、「適切さへの関心尺度(岩淵, 1996)」、「自閉症スペクトラム指数(若林他, 2004)」との相関を検討した。その結果自閉症スペクトラム指数との相関が見られ、妥当性の根拠が得られた。「感情読み取り課題」も開発を進め、言語的能力を統制しても感情認知課題との相関があり、妥当性の根拠が示された。これらの課題を、広汎性発達障害の診断(もしくは疑い)のある大学生に実施し、その回答に一般ではあまり見られない記述が出現しがちであることが明らかになった。これらのことから臨床的にも社会的情報処理を評価する課題として有効であることが示された。

### 3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している

二つの課題を作成し、妥当性の検証も進んでいる。

#### 4. 今後の研究の推進方策

今後より広範な利用が可能になるように、マニュアルを作成することが必要である。また、成果発表を進め、成果物の他機関での利用が進むようにする。

#### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 1 件)

- 1 橋本しぐね, 高橋知音 2008 児童版感情認知課題の開発 信州心理臨床紀要, 第7号 pp. 27-36.

[学会発表] (計 4 件)

- 1 藤岡徹, 森光晃子, 高橋知音 社会的行動の評価テストの開発—「心的状態の推測」と「暗黙の了解」の関係—日本LD学会第18回大会 東京学芸大学 2009年10月11日
- 2 Takahashi, T., Nakashima, M., Hashimoto, S., Nakamura, A., & Yamamoto, N. Development of new emotion recognition tasks. XXIX International Congress of Psychology, Berlin, Germany. 2008年7月22日
- 3 高橋知音, 橋本しぐね, 藤田知加子, 吉橋由香, 辻井正次 広汎性発達障害のある小学生の感情認知における字義依存性 日本LD学会第17回大会 広島大学 2008年11月22日
- 4 高橋知音, 荻澤歩, 藤岡徹, 中村晃子 大学生を対象とした社会的認知能力検査バッテリーの開発 日本LD学会第16回大会 横浜市開港記念会館 2007年11月23日

[図書] (計 1 件)

1. シリーズ子どもへの発達支援のエッセンス 第2巻 情動的な人間関係の問題への対応  
須田治編  
遠藤利彦, 浜田寿美男, 高橋知音, 外11名  
第10章「情動発達のアセスメント—アスペルガー障害の査定—」(pp.229-245) 金子書房